

# さんぽ



特集：関係人口づくりの一手「学生インターン」

2019

# 12.15

表紙写真：中継集落での学生インターンの様子（大学生撮影）



## 地域のタカラ



少子高齢化が進む山北地区にとって、子どもたちは地域の宝！山北で子どもが産まれた話を聞くと、嬉しくなりますよね！このコーナーでは、今年度産まれた山北地区在住のお子さんを紹介します。



- ◇富樫 空来ちゃん・凜ちゃん
- ◇女の子(2人とも)
- ◇寝屋集落
- ◇令和元年8月26日生まれ
- ◇ご両親：富樫 勸さん・結楠さん

今回ご紹介するのは、なんと双子ちゃん！  
 空来ちゃんは空のように広い心を持った女性になってほしい、凜ちゃんは凜としてたくましい女性になってほしいという願いを込めて名付けたそうです。  
 性格は正反対なのに泣くタイミングは一緒なんだとか。  
 自分たちのペースですくすく健康に育ててほしいと願っているそうです。

### 【編集・発行】

山北地区まちづくり協議会  
 <事務局>  
 〒959-3993 新潟県村上市府屋232番地(村上市山北支所内)  
 電話：0254-77-3111 FAX：0254-77-2217  
 メール：s.shinko-chiiki@city.murakami.lg.jp



前号で少しお伝えしましたが、8月13日から9月12日まで1か月間、中継集落で3人の大学生が暮らし、住民とふれあうて感じたことなどを冊子にまとめる「学生インターン」の受け入れを行いました。

今回の「学生インターン」は、これまで山北地区まちづくり協議会で検討を重ねてきた「関係人口づくり」の取り組みとして計画したもので、村上市が総務省の関係人口創出・拡大事業の採択を受けて、まち協が集落への受け入れを支援したものです。

新潟市、神奈川県横須賀市、東京都葛飾区出身の个性的な3人の大学生がどのような想いで参加し、1か月間どのように過ごしたのでしょうか？

また、大学生を受け入れたことによって、集落にどのような変化が起こったのでしょうか？

今回の「さんぽく」では、中継集落で行った1か月間の「学生インターン」についてご紹介します！

### 集落に起こった変化

中継集落の人たちは、今回の「学生インターン」を通して起こった変化を感じています。

それは、普段より集落行事に積極的に関わる人が増えたことでした。特に、「風神祭奉納相撲大会」については、事前準備や練習に参加する人が増えたそうです。

また、普段はあまり会話をしない人たちも、大学生を通して会話をすることができたといった変化もあつたそうです。

そして、今回の「学生インターン」終了後、中継集落では、自分たちで関係人口づくりの取り組みを継続していけないかと検討を始めました。具体的には、今回大学生が滞在した空き家を集落で維持管理していき、イベントの際などに集落外から訪れた人たちが宿泊できるような施設を整備していきたいと考えているのだそうです。

今後の中継集落の取り組みに注目したいですね！

「学生インターン」とは、地域外の大学生などが一定期間滞在し、地域活動などへの参加を通じて住民と関わりながら関係性を築くことで、関係人口づくりや、地域の移住者受け入れ体制構築のきっかけづくりを行うもの。

### 中継集落が「学生インターン」を実施した思い

中継集落には今11人の高校生がいて、集落活動を支える担い手として活躍している。しかし、ほとんどは卒業と同時に集落を離れてしまう。これから巣立つ高校生や、既に集落を離れた人たちに、中継のことをいつまでも心の中にとどめておいてほしい！さらに、集落活動に関わる人を増やしたい！



### 大学生のミッション

集落の人たちの心に秘めた想いを取材し冊子にまとめる

### 「学生インターン」を受け入れた感想

中継ふるさとづくり推進委員会

副委員長 村山 強さん



今回の学生インターンはとても良いきっかけになりました。終了後も、大学生が集落行事に参加するために来てくれて嬉しくです。今後もこのつながりを大切にしていきたいです。

### 身近にある関係人口づくり

今回、中継集落では1か月間の「学生インターン」を実施しましたが、関係人口づくりにつながることは意外と身近にありそうです。

例えば、集落を出た若者が行事の際に友達を連れて手伝いにきてくれたり、集落でとれたお米のファンで買い続けてくれる人がいたり。そのような人たちは、すでに関係人口と言えるのではないのでしょうか。

地域づくりの協力者として期待される関係人口づくりには、身近なつながりを活かしていくことが大切なのかもしれません。

特集 関係人口づくりの一手「学生インターン」

### インターンに参加した大学生たち

おさき じゅんぺい 尾崎 順平さん (21)



出身：東京都葛飾区  
大学：明治大学  
趣味：ドライブ  
参加した想い：  
関係人口に関する大学での講義、本の知識、研究室での議論を活かすには、何より現地を実際に経験することが大切だと思った。

おおい まなみ 大井 麻奈美さん (22)



出身：神奈川県横須賀市  
大学：明治大学  
趣味：コスプレ、お米  
参加した想い：  
高校時代までの地元愛の育み方に関心があった。また、大学生が入ることで高校生たちに起こる変化に興味があった。

ましま もか 眞嶋 萌香さん (21)



出身：新潟市北区  
大学：新潟青陵大学  
趣味：Perfume の MV 鑑賞、散歩  
参加した想い：  
将来、地域おこし協力隊になりたいと考えていて、そのために今やるべきことを明確にしたい。

## まち協からのお知らせ

山北地区まちづくり協議会では、集落行事などの情報共有のために「さんぽく行事カレンダー」を作成しています。  
山北地区の全世帯に1部ずつ無料配布していますが、追加で欲しい人や、山北地区外の人たちにも使っていただけるように販売しています。  
来年度分の予約を受け付けますので、ご希望の場合は以下によりお申込みください！  
※山北地区全世帯に無料配布する分については、これまで通り予約は不要です。

【さんぽく行事カレンダー 令和2年度版】  
発行：令和2年3月15日  
仕様：A2サイズ、7ページ、フルカラー、壁掛け型  
価格：1部 500円  
申込み方法：以下の販売場所にお申込みください。  
【販売場所】  
村上市山北支所地域振興課自治振興室（山北地区まちづくり協議会事務局） ☎77-3111

